

二十

立案 昭和五年十二月十日
決裁 昭和 年 月 日

一九二九年十二月十日

爵位課長



宗秩寮總裁

宮内事務官

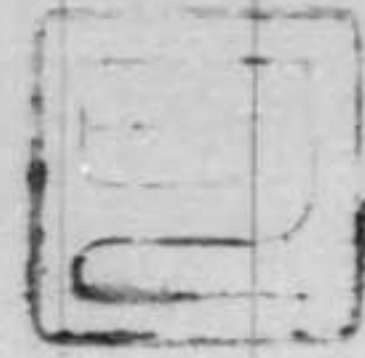
神宮權禰宜長尾 薫 教位 一件

昭和五年十二月九日 裁可
昭和五年十二月九日 達
臺帳記入十二月十一日 官報報告 濟

宮内省

裏面白紙

135



神宮權禰宜長尾 薰叙位ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十二年十二月九日

内閣總理大臣公爵近衛文磨



内閣

めくれず

裏面白紙

内法第四九五號

案起

昭和十三年五月八日

裁可

昭和十二年十二月九日

施行

昭和 年 月 日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

神宮權禰宜長尾 薫 叙位ノ件

叙位後退官

内閣

(37)

本件ハ叙位後退
付テ以テ叙位發

起	昭和十一年七月八日
案	
裁可	昭和十二年十二月九日
決定	昭和十二年十二月九日
施行	昭和十二年十二月九日

大印

内閣書記官長

内閣書記官

世禰宜長尾 薫 叙位ノ件

叙位後退官

内閣

137

本件ハ叙位後退官ノ者ニ付特ニ十二月九日付ヲ以テ叙位發令方取計ハレ度 内閣

内閣内任第四号

敘從七位

昭和十二年十二月八日

神宮權禰宜正八位

長尾

薫

右神官神職敘位内則第五條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十二年十二月八日

内務大臣 馬場 銈



裏面白紙

内務省

めくれず

年限計算書

神宮權禰宜正八位長尾薰

明治三十七年十月二十八日生

原籍岡山縣勝田郡豐並村大字關本八五二番地

年號	月日	任免賞罰等	資格	在職年數	通算
大正十五年	一月三十日	補官幣大社權原神宮主典	判任	六月十一日	六月十一日
"	八月十日	願ニ依リ本職ヲ免ス	判任	六月十一日	六月十一日
"	八月十七日	補勝田郡北吉野村郷社瀧神社 社司	全	一年 一月十六日	一年 一月十六日
昭和二年	十月一日	願ニ依リ本職ヲ免ス	全	一月十六日	一月十六日
"	十月二日	國幣中社淺間神社主典ニ補ス	全	一月十六日	一月十六日
四年	八月十一日	補官幣大社枚岡神社主典	全	四年 八月一日	四年 八月一日
七年	五月十一日	本職ヲ免ス	判任	八年 八月一日	八年 八月一日
"	"	任神宮宮掌	判任	八年 八月一日	八年 八月一日
十一年	八月一日	敘正八位	判任	五年 六月八日	五年 六月八日
昭和十二年	十二月八日	任神宮權禰宜 給四級俸	判任	五年 六月八日	五年 六月八日
"	"	"	"	"	"
"	"	"	"	"	"
				十計	十一年 五月二十日

年限計算用紙

内務省



昭和十二年十二月八日

内務次官 廣瀬久忠



内閣書記官長 風見章殿

判任 神官 敍位ノ件

敍從七位 神宮權禰宜正八位 長尾 薫

右敍位ノ件ニ關シ十二月八日附一二神敍第四八號ヲ以テ上奏書進達相成候處右ハ敍位~~在令~~翌日附ヲ以テ退官見

内務省

込ノ者ニ有之候ニ付至急御詮議相成候様御取計相成度此段及御依頼候

めくれず



一二神敍第四八號

別紙

神宮權禰宜長尾薰敍位ノ件

上奏書進達ス

昭和十二年十二月八日

内務大臣 馬場 銈



内閣總理大臣公爵 近衛 文麿 殿

内務省



141

裏面白紙

裏面白紙

二號算紙

一 神官 彌宣 右位 長尾 薫

右 十月 九日 付テ以テ 敍位相成候ニ付位記及回
送候條 傳達方御取計有之度候也

昭和十五年十月十一日

宗秩寮總裁事務取扱男爵白根松介

由務大臣



宮内省